

定期試験対策と3大検定対策

—試験2か月前からスタートし、満点を目指そう—

開倫塾

塾長 林明夫

開倫塾の塾生の皆様には、この文章を4月2日から配付しましたので、既に実行に移していることと思います。ここで示した対策の仕方は、すべての定期試験・これから受験する3大検定に有用です。もう一度読み直し、今後も活用してください。

Q：1学期の「定期試験対策」と「3大検定対策」はいつから始めたらよいのですか。

A：(1)まず、1学期の定期試験と、受験する3大検定の日をいつかを調べる。

(2)次に、教科と試験範囲・受験する級と出題内容を調べる。

* 中学・高校の新2年生、新3年生の1学期の最初の定期試験の範囲は、前学年の学年末試験の範囲のあとからであることに注意を。

(3)そのうえで、各試験の日の2か月前から本格的な勉強をスタートすることです。

Q：エーッ、5月の中旬・下旬に定期試験があるのですが、どうしたらよいのですか。2か月ありませんよ。

A：(1)この文章を見たその日から、本格的な定期試験対策の勉強をスタートすることです。

(2)ゴールデンウィークには、頑張って1か月分の勉強をすることが、1学期の最初の定期試験で全教科100点満点を取るポイントです。

(3)ゴールデンウィークが終わった5月7日過ぎから、5月にある定期試験の勉強をスタートしたのでは、全教科の試験範囲をスミからスミまで勉強してすべて身に付け、全教科100点満点を取ることはちょっと難しいといえます。

Q：1学期にある3大検定はどうしたらよいのですか。

A：(1)1学期の英語検定は6月1日(土)、漢字検定は6月29日(土)が受験日です。

(2)開倫塾では、受験学年の皆様は、全員、6月1日の英語検定を受験します。4月1日が試験2か月前です。ゴールデンウィークを含め、4月・5月の2か月間は、全エネルギーを傾注して英語検定の勉強に励みましょう。

(3)開倫塾では、非受験学年の皆様は、全員、6月29日の漢字検定を受験します。この文章を見たその日から試験当日までしっかり準備し、合格を勝ち取ってください。ゴールデンウィークには、漢字検定も1か月分しっかり勉強してくださいね。

Q：2か月前から勉強をスタートすることはわかりました。では、どのように勉強したらよいのですか。

A：(1)①定期試験対策は、学校の教科書・教材・問題集を、試験範囲についてよく理解する。わからないところをなくすことが第1です。

②意味のわからないことばがあったら、辞書や用語集、参考書で徹底的に調べる。調べたことは、すべてノートにメモをする。それを繰り返し読み直し、すべて身に着ける。

③なぜそのような答えになるのか、解き方がわからない計算や問題があったら、わかるまで考える。徹底的に調べる。それでもわからなければ、先生に質問する。先生に質問するのは最後です。

(2)以上のようにして、試験範囲について、全教科の学校の教科書・教材・問題集を十分に「理解」したうえで、すみからすみまで一語残らず正確に覚える、身に着ける「定着」させることが第2です。

①できれば、何も見ないでスラスラ口をついて出てくるまで「音読練習」をして、全文を「暗誦」すること。

②できれば、「暗誦」した内容を、書き順も含め正確に書けるようになるまで「書き取り練習」をして、「暗記」すること。

③計算や問題は、見た瞬間に条件反射で答えが出るまで「計算・問題練習」をすること。

(3)これら三つの練習を「定着のための3大練習」と開倫塾では名付け、大切にしています。

「定着のための3大練習は、不可能を可能にする」、「全教科100点満点を実現する」と確信します。

Q：最後に一言どうぞ。

A：(1)英語検定と漢字検定の勉強方法も、定期試験対策の勉強方法と全く同じです。

(2)一度解いた問題と解答解説をテキストと考え、まずは、すみからすみまで正確に「理解」する。次に、「音読練習」「書き取り練習」「問題練習」を繰り返し、一語残らず正確に覚える、「定着」させることです。

(3)6年分以上の過去問を、6回以上解き直す。これが、すべての試験対策のポイントです。頑張ってください。